



有限会社 八勝堂書店
代表取締役社長
八木 勝
やぎ まさる



「心に残る本」
仕事柄、毎日数多くの本と接しているが、永年の間に心に残った本といえば以下に挙げるものであろう。

永井荷風『ふらんす物語』博文館 明治42年3月発行。未製本の段階で発禁処分を受け、現存10部程と云われている。『腕くらべ』大正6年12月十里香館発行、私家版50部。『濃東綺譚』昭和12年4月京橋印刷所。朝日新聞連載に先立って私家版として百部刊行したが、印刷造本についてのトラブルのため50部を引き取り、一部を知人に配布した。残りは戦災による偏奇館の消失のため現存は極めて少ない。なお、装幀・挿絵は著者の意匠に

と し ょ か ん つ う し ん と 書 館 通 信



より、口絵写真版には女が二階の物干際に腰をかけた後姿を撮り、横に「里の名を人のとひなはしらつゆの玉の井深きこといはず」と歌が添えられている。本文中の写真版十葉とも著者が撮影したものに句が添えられている。

夏目漱石処女作『吾輩は猫である』明治38年から遺著である『明暗』大正6年までの21冊。装幀は橋口五葉・津田青楓等の手により、元装の力ハ一函付初版の美本である。

雑誌『新青年』創刊(大正9年)・終刊(昭和25年)別冊附録21冊。この雑誌は入手してから十年かけて全揃にしたもので、日本探偵小説の歴史であり、内外探偵小説、探偵評論の百科事典であるのと同じに、世相、ファッション、音楽、映画、スポーツ

- トピックス
- 巻頭言 八勝堂書店 代表取締役社長 八木勝・・・1ページ
 - 図書館と私 千早図書館運営専門員 鈴木昭・・・2ページ
 - ザ・レファレンス 郷土資料館学芸員 秋山伸一・・・2ページ
 - 生涯の冊 NPO法人インターネットワークジャパン代表 蓮池奈緒子・・・2ページ
 - 「内海玩具製作所」って知っていますか? 渡辺武雄・・・3ページ
 - 「読書会」へのお誘い・・・3ページ
 - 豊島区伝統工芸 貴金属装身具 松本工芸 松本正博・・・3ページ
 - 図書館イベント情報・図書館カレンダー・・・4ページ

発行 ● 豊島区立中央図書館
東京都豊島区東池袋四一五一一
ライズアリーナビル四階・五階 TEL 03-8444-1111
電話 ● 03-3983-7861
FAX ● 03-3983-9904
ホームページ ● <http://www.library.toshimatakyo.jp>
発行日 ● 平成23年7月

新航路【19】

東日本大震災から4カ月になろうとしています。いまだに多くの方が行方不明、そして避難生活を続けています。心よりお見舞い申し上げます。

あの3月11日は中央図書館でも大きな揺れを感じ、書架から本が数十冊落ちました。幸いにも人的な被害がなくほっといたしました。他の地域図書館においても同様でした。しかし、念のため館内を点検するため翌日は正午からの開館、その後は閉館時間の繰り上げ等利用者の皆さまにはご迷惑をおかけしました。そして平常業務に戻ったのが5月の連休明けからでした。ところが、皆さまご承知のとおり夏場の電力不足が見込まれるため、今月から3ヶ月間、9月末日まで閉館日等を変更させていただきます。具体的には下記のとおりです。ご利用者の皆さまには再びご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

*開館時間等の変更について (7月1日から9月30日まで)
【中央図書館】毎週月曜日が休館になります。(祝日の場合は翌日休館)
【地域図書館】平日の閉館時間が午後5時30分になります。なお、6時までは予約本の受取ができます。
【雑誌が谷図書貸出コーナー】毎週月曜日が休館(祝日の場合は翌日休館)& 雑誌が谷地域文化創造館の休館日が休館です。

に渡る貴重な文化資料と云える。森下雨村、江戸川乱歩、横溝正史、小栗虫太郎他執筆。挿絵家は松野一夫、竹中英一郎、初山滋等。創刊から終刊までの約30年間に、編集者も森下、横溝、延原、水谷、乾など八代入れ替わった。

これらの本と出会い入手した後は、作家の思い、装幀者との関係等を調べる楽しみがある。自分なりに販売価を決め、写真解説を付けて古書目録に掲載し注文を頂く途には本に対する愛着も湧き、売れた時には喜びと淋しさが交錯するものがある。

生涯本を商う者にとって、様々な本との出会いは大きな楽しみである。

Current Encounter

『老人の死と図書館』 粕谷 一希

豊島区図書館行政政策顧問

最近の日本の新聞では「毎日新聞」に面白い記事が多い。朝日・読売との差がはつきりして却って腰が据わったのかも知れない。とにかく朝日・読売は部数が多い。組織がコチコチになっている。毎日の面白さは個人の記者の自由度が大きいせいのような気がする。

その記事の例として、四月三日朝刊の服部正法氏の記事がある。元ソマリアの財務相のイブラヒム・メカガ・サマターさんが千葉県東金市の自宅アパートで倒れたという。サマターさんは産業相、企画相と閣僚を歴任したが、独裁体制を強めるパーレ大統領との間に溝を深めついに駐西独(当時)大使だった81年に米国に亡命。パーレ政権打倒とソマリア北西部の分離独立を称え、91年のソマリランド共和国の独立に貢献したという。その後、二十年の内戦がつづき、テロや海賊の温床になっているという。

記事を書いた服部正法氏のことを私はまったく知らないが、アフリカのことわざとして「老人が一人死ぬのは図書館が一つなくなるようなもの」という言葉を引用している。私はウンと唸るほど感心した。

そうなんだ。老人は図書館なのだ。図書館はこうした読書人としての老人のたまり場になること、それによつて若い人々を引き入れることが望ましい。図書館は本の貸出と整理だけでなく場所ではない。老人の経験が若い世代に生かされる場所になることが重要だ。図書館を肉体化して老人に例えるとは、アフリカも芸がこまかい。これだけ本好きな日本人が図書館になると議論が乏しい。大学の図書館ならば専門職の層があるが、自治体の図書館には資格のない一般職員が多すぎる。図書館は使いようによってはその国の最高政策の立案の場となるのだ。日本の政治家や国会図書館自体がそこを自覚していない。これでは予算の無駄使いである。読書人と図書館、図書館と政治が連動して動いてゆかなければ、その社会的知的活動にならない。ぜひ関係者に議論してほしい。

昭和4年、兵庫県生まれ。昭和23年、兄の経営する八木書店に勤務。昭和36年池袋にて八勝堂書店設立。明治古典会会長。全国古書籍商組合連合会理事長を歴任。

図書館と私 ⑧

千早図書館運営専門員
鈴木 昭

いかにして図書を選ぶべきなのか

現在、日本では毎年70,000冊を超える新刊図書が出版されている。しかし、当然のことながら、図書購入費には限りがあり、公共図書館ではすべての図書を揃えることはできない。したがって、あらゆる公共図書館は、膨大な図書の中からいかにして選ぶかという問題に直面する。

図書を選ぶ際の一般的な考え方として、図書の価値に基準を置く「価値論」と、利用者の要求に基準を置く「要求論」に二分され、このふたつは対立した概念となっている。もう少し言葉を加えると、「価値論」は、図書館には図書館にふさわしい良書を置くべきとする考え方で、一方、「要求論」は、利用者が読みたい図書を揃えるべきとする考え方である。

このふたつの概念の関係性についてどのように考えれば良いのか。「要求論」を軽んじて「価値論」を重視すると、図書館員が良書と考える図書だけが選ばれ、利用者の需要と合致しないおそれが生じる。すると、その図書館は利用者不在の空間となり、結果的に利用者にとって魅力のない図書館へと転落してしま

う。しかし、そうなることを防ぐために「価値論」を軽んじて全面的に「要求論」を重視できるわけでもない。地方公共団体が運営する公共図書館であり、図書館の蔵書が公共財である以上、質的基準を一切無視できるはずもないのである。

では、この「価値論」と「要求論」の対立を踏まえて、図書館員はいかにして図書を選ぶべきなのか。この対立があるが故に頭を悩ませるところでもある。様々な意見があるだろうが、最大公約数的な模範解答は「一方に偏らざるべく中立的に判断して図書を選ぶ」ということになるだろうか。しかし、言葉にすることはたやすいが、何をもちて中立的と判断するのかは、実は非常に難しい問題である。結局のところ、数値化できる性質のものではないので、恣意的に図書を選ばざるを得ない。恣意的に選ぶということは、どちらかに偏る危険性が大きいのである。よって、図書館員が図書を選ぶ際に最も留意しなければならないのは、恣意性によって生じてしまう「偏る危険性」と言えるのではないだろうか。

生涯の一冊 (20)



「モモ」
ミヤジキ エイチ作
発行：岩波書店



NPO法人
アートネットワーク・ジャパン代表
蓮池 奈緒子

04年8月旧朝日中学校に豊島区文化芸術創造支援事業として「にしがも創造舎」を立ち上げ、07年「にしがもアート夏まつり」をプロデュースし「子どもに見せたい舞台シリーズ」を企画・製作。現在までに4作品を上演。区民向けの「読み聞かせ講座」なども担当。

「ミヒヤエル・エンデに魅せられて」

少年少女の頃に憧れた童話のヒーローやヒロイン、愛おしく思うキャラクターがどなたの心の中にもいるのではないのでしょうか。私にとっては「長く下のピッピ」、「不思議の国のアリス」、「メアリー・ポピンズ」、そして「くまのパティントン」。佐藤さとるさんの「ロボックル物語」も大好きでした。その中でもドイツの児童文学作家ミヒヤエル・エンデ作「モモ」は中学生の頃に読んだこともあり印象に残っています。

町はずれの円形劇場あとに迷い込んだモモは「灰色の男たち」と呼ばれる「時間とるぼうし」に出会い自分の時間を管理

ザ・レファレンス

—豊島区の歴史・文化がわかる本⑥—

ご案内：秋山 伸一(あきやましんいち) 郷土資料館 学芸員

池袋モンパルナス、長崎アトリエ村って何ですか？

来る7月28日(木)から8月10日(水)までの2週間、西池袋地域を中心に千早・要町地域までをエリアとして、「第6回新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」(以下、「回遊美術館」と略します)が開催されます。ここに現れるちょっとシャレた街のパン屋さんの店名のような「池袋モンパルナス」なるものは、いったい何を指しているのでしょうか？

1930年代以降、現在の豊島区長崎・要町・千早、および板橋区南町あたりには、100軒を超える貸家のアトリエ(芸術家の仕事場のこと)付き住宅が建てられ、多くの場合若い芸術家たちが入居して、日々創作活動に取り組んでいました。当時の居住者たちは、アトリエ付き住宅が建ち並ぶ状況を自ら(長崎)アトリエ村と呼んで、この地で青春の一時期を過ごしたのです。特異な画風で特に死後に評価を高めた露光、原爆の図で有名な丸木位里・俊夫妻をはじめ、多くの芸術家が知られています。

さて、アトリエ村隣に居住した詩人・画家の小熊秀雄(1901~40)は、自作の詩やエッセイのなかで、長崎アトリエ村やその近隣に居住する人々の交流場所や雰囲気、フランスのパ

リ南部に位置し芸術の中心地であったモンパルナスになぞらえて、「池袋モンパルナス」という用語で表現しました。繰り返しになりますが、「池袋モンパルナス」というのは、もともとは小熊秀雄による池袋一帯の雰囲気表現した造語だったのです。

さて、宇佐美承「池袋モンパルナス」は、池袋モンパルナスゆかりの人物誌によって構成された読みごたえのあるノンフィクション作品です。一方、豊島区立郷土資料館編「長崎アトリエ村史料」は、1930~40年代に長崎アトリエ村に居住、あるいは居住した人と親交のあった方々の談話や随筆などを収録しており、当時の生の体験談を読み取ることができます。さらに、2004年から刊行が続いている「池袋モンパルナスそぞろ歩き」叢書【①池袋モンパルナスの作家たち(洋画篇)②池袋モンパルナスの童画家たち③池袋モンパルナスの作家たち(彫刻篇)④小熊秀雄と池袋モンパルナス⑤読んで見る長谷川利行 視覚都市・東京の色⑥日本画篇】は、各テーマに沿って概略と作品解説・図版・芸術家の略歴などが記されており、読み物としても専門書としても特筆されます。

豊島区西部地域の近代化・都市化を考える際には、池袋モンパルナスや長崎アトリエ村の存在は大きな意味をもっていますので、この地域の歴史について興味をお持ちの方にもぜひご一読いただきたいと思います。回遊美術館の開催までにはまだ時間があるこの時期、まずは上に掲げた本に目を通し、「モンパルナス通」になってから会期中の作品鑑賞やワークショップに参加されてはいかがでしょうか？

され始めます。時間に追われながら行動し時間を節約して「時間貯蓄銀行」なるものに貯金しなければなりません。今の生活にいかにか無駄があるか、それを検閲して貯蓄すれば豊かな人生を送ることができると説得されてしまうのです。モモの周りの人々もわからないままに従いますが、最後には自分たちの大切なものを、守るべきものに気づいて行きます。

未曾有の大震災を受け、日本中いや世界中の人々が豊かさ、安全、仕事、家族、友人、そして人生の時間を見つめ直していると思います。そんな折、現代社会を鋭く見つめ描かれたエンデの作品、そして果敢に闘う「モモ」のことを思い出したのです。

私は現在、旧朝日中学校を再活用した「にしがも創造舎」で活動し「子どもに見せたい舞台シリーズ」をプロデュースしていますが、シリーズの前身となった公演がエンデ作「サーカス物語」でした。本に慣れ親しむように舞台にも親しんでもらいたいという思いから「ドリトル先生と動物たち」、「ピノッキオ」などをプロの演出家、俳優たちと舞台化しています。私と演劇、そしてエンデはやはりつながっているのかなと思います。余談をひとつ。かつて高校の演劇部だった私は「モモ」を脚色・演出し、かつ「灰色の男」を演じました。とてもつまらないお芝居でした。敬愛なるエンデさん、ごめんなさい(笑)。

今回、新宿区在住の渡辺さんから「巣鴨にあった内海玩具製作所について調べているので、図書館通信に掲載できないか」と依頼がありました。お話を伺うと、大変興味深い内容なので、掲載させていただくことになりました。

「内海玩具製作所」って知っていますか？

新宿区在住 渡辺 武男

あのウルトラマンやゴジラの生みの親・円谷英二が大正8年、16歳の時に勉学の傍ら嘱託で入社(考案係)したのが「巣鴨にあった内海玩具製作所」だった。円谷は、ここでおもちゃのアイデアを考案、その中でも有名な「自動スクーター」(足踏みギア付き三輪車)で多額の賞金を得た。そこで仲間と飛鳥山へ花見に出かけたが、茶店の隣席の客と喧嘩。でもすぐ和解、相手は天然色活動写真株式会社(略

称:天活)の人たちだった。こうして円谷は「花見の喧嘩」が縁で映画の世界に足を踏み入れた。そこで円谷の職場だった「内海玩具製作所」の所在地探しを始めたが見つからない。ところが最近、円谷自身の対談の中に「巣鴨の廃病院、今でいう傷病兵が集まっておもちゃを作っているところ…」(『週刊公論』昭和36年8月21日)という発言があり、それが「内海玩具製作所」ということになる。しかし、「廃病院」というのは国立の施設なので、民間の玩具会社がその中にあったとは考えにくい。たぶん、施設の近くであって傷病兵たちがリハビリを兼ね、資金稼ぎのために働いていたのかもしれない…。輸出用玩具では日本一のメーカー「内海玩具製作所」の所在地やそこで働いていた人を知っていたとか、その他の関連した情報を集めています。

私は巣鴨・大塚界隈の寄席や映画などの地域文化の掘り起こしを続けてきて『「大塚鈴木」は燃えていた』と『巣鴨撮影所物語』の二書を刊行してきました。

現在のテーマは「円谷英二・阪東妻三郎・内田吐夢」の三人が巣鴨撮影所時代のまだ無名の頃の

「知られざる姿」を調べています。円谷の天活・国活(国際活映株式会社)の入社早々の見習い期間、また助手として師匠や先輩のもとで立ち働き、やがて兵役のあと国活の終末期に撮影技士として吐夢監督作品を担当する…。阪妻は国活時代は「仕出し」で全くの苦労時代。奇しくも円谷も阪妻も無名で、同一作品に関わっていた…。吐夢は末期の国活に来て映画に出演、また数本を監督し円谷が撮影を担当している…。

この日本映画界に著名な三人が巣鴨の撮影所(天活・国活時代)で一時期なりとも雌伏の時代を過ごしていたかと思うと感慨深いものがあります。そんな歴史を持っていた巣鴨撮影所のもう一つの物語をまとめてみたいと考えています。

*情報をお持ちの方は、下記までお知らせください。お待ちしております。

豊島区東池袋4-5-2 豊島区立中央図書館
企画調整グループ
電話 03-3983-7861

読書会へのお誘い

中央図書館では「古典文学読書会」、「現代文学読書会」という2つの講座を開催しています。今回は2つの講座の講師であり、当館の専門研究員である伊藤榮洪氏に「古典文学読書会」について、お話しを伺いました。

古典文学読書会は、もう30年くらい続いている。受講生の希望で「平家物語」を取り上げたのが最初で、一人ひとりが読んで解説し、感想を述べ合うという「ゼミ形式」で、講師はその助言ということだった。しかし、この「ゼミ形式」は言い出した受講生の方でたちまち息切れしてしまった。原文を読んで解説文を加えるというだけでは発展がないし、「自分の番になるのが怖い」というような声も出て、いつのまにか「講座形式」がいいということになって、今日に続いている。読書会がスタートした頃は「若い頃、戦争で勉強が出来なかった」という年配

の女性達がほんとうに熱心に勉強していた。

「講座形式」といっても、学校の授業のように固苦しい、微細なところをつつづくのではない。必要な解釈を加え時代背景を取り込んで、立体的に「楽しく」読んでいこうとするものである。これまで「徒然草」、「枕草子」などと回を重ねて、今は「万葉集」を取り上げている。全体をあたってはいるが、濃淡をつけて秀歌や歴史的な事件を背後にもった問題作は詳しく読み込んでいる。時代を離れても人間の心の姿が変わりはない。その人間の思いに近づきたいというのが、読書会の全体の方向である。

いずれ、受講生それぞれに「万葉集」の愛唱歌を朗読していただき、自分の思いを重ねて語っていただくと思っている。

受講生を募集するとすぐにいっぱいになるのだが、日が経つと少し空席がでる。わずかだが、受講を希望される方をお迎えできる。



*受講をご希望の方は、文庫本で「万葉集」をご用意いただけます。詳しくは、下記までお尋ねください。

古典文学読書会
毎月第1木曜日 午前10時から正午
(8月と1月はお休み)
会場は、中央図書館5階会議室
お問い合わせ ☎03-3983-7861
(企画調整グループ)

豊島区伝統工芸

豊島区伝統工芸保存会会員の皆様をご紹介します。

貴金属装身具 松本工芸

まつもと まさひろ
松本 正博さん



「磨れることのない伝統の技」

仕事場で作品を見せていただきながらお話しを伺い、数多くのヤスリなどの道具を見せていただいた。貴金属装身具の世界も大量生産が可能になり、一つひとつの工程を丁寧に積み上げていく今のやり方は、大変厳しいという現実もある。後継者問題も明らかだ。豊島区に住んで60年。仕事の傍ら町会の仕事や消防団活動などを30年も続けてきた。地域のために活躍してきた松本さんである。休日には音楽をきいたり本を読んだり、草花の手入れなど忙しい毎日だ。とても気さくな方で、あっという間に時間が過ぎた。お礼を言いながらお宅を後にした。もちろんそこには、やさしく控えぬ奥様の姿があった。

「豊島区伝統工芸保存会会員の皆さまをご紹介します。」は、今回で終了です。ご読覧ありがとうございました。

桜の舞い散る4月に松本さんのお宅を訪ねた。玄関を開けると、やさしそうな奥様が出迎えてくれた。松本さんは貴金属装身具を扱う豊島区伝統工芸保存会のメンバーだ。松本さんの祖父と父親は、現在の防衛省(新宿区市ヶ谷)の前で時計屋を営んでいた。時計の分解掃除や修理など、それはそれは細かい仕事だ。その父親から「これからは時計屋よりも、貴金属を扱ったほうがいい」と言われ、高校を卒業するとすぐに貴金属装身具の親方に付いた。親方は、「装身具は世界中の国の人々が身につけているものだ。磨れることはない」と、この仕事の良さを説いてくれた。その親方のところで10年間修業を積み、28歳の時に独立した。お客様の希望をデザインが図にして、それを見ながら少しずつ作り上げていく。松本さんの腕の見せ所だ。お客様の顔を思い浮かべながらヤスリをかける。なかなか満足できるものはない。職人の世界は永遠に「満足」という言葉はないのかもしれない。

図書館イベント情報

◆児童・あかちゃんおはなし会

毎週、おはなし会を開催し本の読み聞かせなどイベントを行っています。遊びに来てくださいね。

- 各図書館の連絡先
- 中央図書館 3983-7861
 - 池袋図書館 3985-7981
 - 駒込図書館 3940-5751
 - 目白図書館 3950-7121
 - 巣鴨図書館 3910-3608
 - 千早図書館 3955-8361
 - 上池袋図書館 3940-1779
 - 雑司が谷図書貸出コーナー 3590-1335

主催/会場	おはなし会開催日		スペシャルイベント		
	幼児・小学生	あかちゃん	7月	8月	9月
中央図書館 児童コーナー	日曜日 午後2時	最終日曜日 午前11時	★3日・おはなしこうさく会 午後2時 ★16日・豊島岡女子学園によるおはなし会 午後2時 ★30日・子ども点字教室 午前10時30分 点字を打つ体験・点字に関する図書紹介	★7日・夏休みこうさく会 午後2時	★4日・おはなし会+工作 午後2時 ★24日・豊島岡女子学園によるおはなし会 午後2時 ★25日・子どもと本をつなぐボランティア団体によるおはなし会 午後2時(池袋親子読書会)
駒込図書館 (駒込地域文化創造館)	土曜日 午後3時	—	★30日・こどもえいがかい 午後3時 「海ひこ山ひこ」(18分) 「ひつじのようなライオン」(8分)	★6日・こうさくかい(糸電話) 午後3時 ★20日・こうさくかい(ストローとんぼ) 午後3時 ★27日・こうさくかい(うちわ) 午後3時	—
巣鴨図書館 地下会議室	水曜日 午後3時	最終水曜日 午前11時	★6日・ほんのじかん セタスペシャル 午後3時 ★27日・ほんのじかん 工作(プラ板) 午後3時	★3日・ほんのじかん 工作(スライム) 午後3時 ★17日・ほんのじかん —こわいおはなしスペシャル— 午後3時 ★24日・すずかこどもえいがかい 午後3時 「ぼくは子ぞうのしょうぼうたい」(17分)	★14日・ほんのじかん(パネルシアター) 午後3時 ★28日・ほんのじかん(スライド) 午後3時
上池袋図書館 おはなしのへや (※は地下ホール)	水曜日 午後3時	最終水曜日 午前11時	★6日・さくらんぼおはなしかい —たなばたスペシャル— 午後3時※ ★27日・さくらんぼえいがかい 午後3時※ 「シンドバットの冒険」(24分) 「かしのきホテル」(10分)	★3日・さくらんぼこうさくかい (スライムを作ろう) 午後3時※ ★17日・さくらんぼおはなしかい 午後3時※ —こわいおはなしスペシャル— ★31日・さくらんぼえいがかい 午後3時※ 「トイレの花子さん」(30分) 「ミッキーマウスのおぼけたいじ」(9分)	★28日・さくらんぼえいがかい 午後3時※ 「ねずみくんのチョコッキ」(19分) 「てんふくちふく」(10分)
池袋図書館 ワークルーム	土曜日 午後2時	—	★16日・たんぼぼこうさくかい (折り紙を使って夏の壁飾り) 午後2時 ★23日・たんぼぼえいがかい 午後2時 「うかれバイオリン」(20分)	★27日・たんぼぼえいがかい 午後2時 「にんぎょひめ」(20分)	★24日・たんぼぼえいがかい 午後2時 「ぎろろんやまと10ひきのかえる」(20分)
目白図書館 地下区民集会室	水曜日 午後3時	第1水曜日 午前11時	★27日・めじろこどもシアター 午後3時 「いたずらあまんじゃく」(23分)	★24日・かきくけこうさくかい 午後3時 「つくってあそぼう! ケーブルロケット」	★28日・めじろこどもシアター 午後3時 「1人ぼっちの狼と7ひきの子やぎ」(18分)
千早図書館 視聴覚室	水曜日 午後3時30分	水曜日 午前10時30分	★16日千早進歩自由夢・上演会「紙芝居あれこれ」 午前10時 ★27日・夏休みスペシャルおはなし会 午後3時30分	—	—

◆“平和について考えよう” ~図書館 平和普及事業のご案内~

夏休み中に「平和」をテーマとした図書の展示や映画会、おはなし会などを開催します。

主催	実施日及び実施期間	行事名	内容
中央図書館	7/23(土)~8/25(木)	平和について考えよう	児童書展示
駒込図書館	7/23(土)~8/25(木)	なぜあそぶの? ~みんなで考える平和~	児童書展示
巣鴨図書館	7/23(土)~8/25(木)	平和について考えよう	一般書・児童書合同展示
上池袋図書館	①7/23(土)~8/25(木) ②7/23(土)~8/25(木) ③8/10(水) 15時~	平和について考えよう	①一般書展示 ②児童書展示 ③映画会「一つの花」(23分)
池袋図書館	7/23(土)~8/25(木)	平和について考えよう	一般書・児童書合同展示
目白図書館	①7/23(土)~8/25(木) ②8/10(水) 15時~	平和について考えよう	①児童書展示 ②おはなし会
千早図書館	①7/23(土)~8/25(木) ②8/10(水) 15時30分~	平和について考えよう	①児童書展示 ②おはなし会 (ミニブックトーク・読み聞かせなど)

日程・会場等が変更になることがあります。事前にお問合せください。

千早図書館友の会主催「千早進歩自由夢月例会」

※申込不要。当日、直接会場にお越しください。

◆千早進歩自由夢(7月例会・紙芝居上演会)

日時 7月16日(土) 午前9時30分開場 午前10時開演~正午
会場 千早図書館 2階 視聴覚室
上演題目 「紙芝居あれこれ」
講師 紙芝居師・じゃんぼ氏
上演内容 紙芝居といってもいろいろ! 大人も子どももよといで。幼稚園や学校では教育紙芝居。昭和の頃、水あめ・拍子木の音とやってきた街頭紙芝居。手作りの工夫いっぱい創作紙芝居などなど……。あれこれ一緒に楽しみましょう。
講師略歴 劇団での活動後、一人での表現を追求中。街頭紙芝居、一人芝居「万化鏡」シリーズ。ライブワークとして、武井武雄作品に囲まれたお断会「イルフな時間」。

◆千早進歩自由夢(9月例会・講演会)

日時 9月10日(土) 午前9時30分開場 午前10時開演~正午
会場 千早図書館 2階 視聴覚室
講演題目 「戦中・戦後の思い出の品」
講師 生活骨董研究者・伊東一夫氏
講演内容 戦中にB-29より散布されたチラシ、未使用の陶貨、戦時国債、引揚者証明書など歴史を物語る品々をご紹介します。戦中・戦後の思い出を語っていただきます。
講師略歴 読売日本テレビ文化センター講師。豊島区・練馬区郷土史研究会講師。生活骨董蒐集の第一人者。
※ご来場の際、戦中・戦後の思い出の品をお持ちの方は、ご持参いただけると幸いです。伊東先生に、皆さんの思い出の品々についても語っていただきます。

編集後記

暑い日が続きますが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。例年に増して節電が必要な今夏、我が家では扇風機を使って節電に取り組んでいます。ぷんぷんという回転音を聞くと、子どもの頃の夏休みを思い出します。夏の昼下がりに、図書館で借りた本を読みながらうたた寝……。至福の時間ですね。(恩)

図書館タンテイ

図書館クイズに挑戦して、きみも図書館タンテイになる!
図書館にあるたくさんの本の中から答えを探すクイズ形式の催しです。

日時: 7月23日(土)~31日(日)
午前10時~午後4時30分
対象: 小学生
定員: なし

詳細は各館へお問い合わせください。

- 中央図書館 ☎3983-7861
- 駒込図書館 ☎3940-5751
- 巣鴨図書館 ☎3910-3608
- 上池袋図書館 ☎3940-1779
- 池袋図書館 ☎3985-7981
- 目白図書館 ☎3950-7121
- 千早図書館 ☎3955-8361

○は土日祝
■は休館日

中央図書館	駒込・巣鴨・上池袋・池袋・目白・千早図書館	雑司が谷図書貸出コーナー																																																																																																																																																			
開館時間 平日 午前10時~午後10時※ 土日祝 午前10時~午後6時	開館時間 平日 午前9時~午後5時30分※ 土日祝 午前9時~午後5時	開館時間 平日 午前10時~午後7時※ 土日祝 午前10時~午後5時																																																																																																																																																			
<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1 ②</td></tr> <tr><td>③</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> <tr><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土							1 ②	③	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1 ②</td></tr> <tr><td>③</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> <tr><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土							1 ②	③	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1 ②</td></tr> <tr><td>③</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> <tr><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土							1 ②	③	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																															
						1 ②																																																																																																																																															
③	4	5	6	7	8	9																																																																																																																																															
10	11	12	13	14	15	16																																																																																																																																															
17	18	19	20	21	22	23																																																																																																																																															
24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																																															
31																																																																																																																																																					
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																															
						1 ②																																																																																																																																															
③	4	5	6	7	8	9																																																																																																																																															
10	11	12	13	14	15	16																																																																																																																																															
17	18	19	20	21	22	23																																																																																																																																															
24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																																															
31																																																																																																																																																					
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																															
						1 ②																																																																																																																																															
③	4	5	6	7	8	9																																																																																																																																															
10	11	12	13	14	15	16																																																																																																																																															
17	18	19	20	21	22	23																																																																																																																																															
24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																																															
31																																																																																																																																																					
<table border="1"> <tr><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>1 2 3 4 5 ⑥</td><td>1 2 ③</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>8 9 10 11 12 13</td><td>4 5 6 7 8 9 10</td></tr> <tr><td>14</td><td>15 16 17 18 19 20</td><td>11 12 13 14 15 16 17</td></tr> <tr><td>21</td><td>22 23 24 25 26 27</td><td>18 19 20 21 22 23 24</td></tr> <tr><td>28</td><td>29 30 31</td><td>25 26 27 28 29 30</td></tr> </table>	7月	8月	9月					1 2 3 4 5 ⑥	1 2 ③	⑦	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	28	29 30 31	25 26 27 28 29 30	<table border="1"> <tr><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>1 2 3 4 5 ⑥</td><td>1 2 ③</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>8 9 10 11 12 13</td><td>4 5 6 7 8 9 10</td></tr> <tr><td>14</td><td>15 16 17 18 19 20</td><td>11 12 13 14 15 16 17</td></tr> <tr><td>21</td><td>22 23 24 25 26 27</td><td>18 19 20 21 22 23 24</td></tr> <tr><td>28</td><td>29 30 31</td><td>25 26 27 28 29 30</td></tr> </table>	7月	8月	9月					1 2 3 4 5 ⑥	1 2 ③	⑦	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	28	29 30 31	25 26 27 28 29 30	<table border="1"> <tr><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>1 2 3 4 5 ⑥</td><td>1 2 ③</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>8 9 10 11 12 13</td><td>4 5 6 7 8 9 10</td></tr> <tr><td>14</td><td>15 16 17 18 19 20</td><td>11 12 13 14 15 16 17</td></tr> <tr><td>21</td><td>22 23 24 25 26 27</td><td>18 19 20 21 22 23 24</td></tr> <tr><td>28</td><td>29 30 31</td><td>25 26 27 28 29 30</td></tr> </table>	7月	8月	9月					1 2 3 4 5 ⑥	1 2 ③	⑦	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	28	29 30 31	25 26 27 28 29 30																																																																																				
7月	8月	9月																																																																																																																																																			
	1 2 3 4 5 ⑥	1 2 ③																																																																																																																																																			
⑦	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10																																																																																																																																																			
14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17																																																																																																																																																			
21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24																																																																																																																																																			
28	29 30 31	25 26 27 28 29 30																																																																																																																																																			
7月	8月	9月																																																																																																																																																			
	1 2 3 4 5 ⑥	1 2 ③																																																																																																																																																			
⑦	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10																																																																																																																																																			
14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17																																																																																																																																																			
21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24																																																																																																																																																			
28	29 30 31	25 26 27 28 29 30																																																																																																																																																			
7月	8月	9月																																																																																																																																																			
	1 2 3 4 5 ⑥	1 2 ③																																																																																																																																																			
⑦	8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10																																																																																																																																																			
14	15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17																																																																																																																																																			
21	22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24																																																																																																																																																			
28	29 30 31	25 26 27 28 29 30																																																																																																																																																			

※7月~9月は開館日、開館時間が節電のため変更になっています。ご注意ください。特に、雑司が谷図書貸出コーナーの9月ににつきましては、施設にお問い合わせください。

図書館カレンダー